事業所名 グループホーム五条

作成日: 令和 2年 4月 24日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	介護計画に基づく実践、介護に繋がっておらず、介護計画とケアの実践内容が離れている。 介護計画の根拠が明確でない。	介護計画の根拠を職員が理解し、目標達成 に向けてケアの実践に取り組んでいく。	業務日誌の簡素化、介護記録には介護計画に 基づく内容を記録する。業務日誌を簡素化する 分、介護記録は利用者本人の様子や状態がわ かるように記録する。	
2	13	外部研修は有給で受講でき、費用の助成なども 行っているが自主的な参加がみられない。内部 研修も開催に至っていない。	外部研修に参加し、各自が知識、技術向上に努める。内部研修の実施をし、職員の介護技術の向上に取り組む。 介護研修をすることで、日々の問題を前向きに捉える。	法人全体で介護福祉士、PTによる実技を含めた内部研修を計画している。日々の業務の中で、困っていることや、わからないことを明確にしていき、内部研修を学びの場として生かしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。